



2020  
**10/9**  
Fri.

東京オペラシティ リサイタルホール  
18:30開場 19:00開演

## ともに生きるVol.2 ～未来につなぐ～

### プログラム

岸野末利加：マリンバとピアノのためのダブルコンチェルト「ウッド(沈香)」(2020)

- 荒木田隆子基金委嘱 ～世界初演

Malika Kishino: Oud – Double Concerto for Marimba, Piano and Ensemble – World Premiere

渡辺裕紀子：都市と記憶(2020) - 荒木田隆子基金委嘱 ～世界初演

Yukiko Watanabe: Cities and Memory –World Premiere

権代敦彦：たとえ死の陰の谷を歩むとも(2020) - 荒木田隆子基金委嘱 ～世界初演

Atsuhiko Gondai: Si ambulem in medio umbrae mortis – shadow of “Si” – World Premiere

テリー・ライリー：In C (1964)

Terry Riley: In C

### 出演者

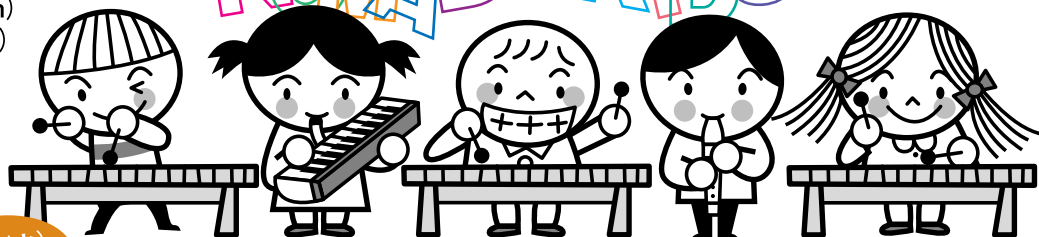
#### Ensemble NOMAD

佐藤紀雄 (cond/gt) 木ノ脇道元 (fl)  
菊地秀夫 (cl) 野口千代光・花田和加子 (vn)  
甲斐史子 (va) 佐藤洋嗣 (cb) 稲垣 聡 (pf)  
宮本典子 (perc) NOMAD KIDS

### Guests

細井 唯 (vc) 安江佐和子 (perc)

NOMAD KIDS



9月8日(火)  
発売予定

### チケット

#### 【前売】

一般 ¥3,000  
大学生 ¥2,000  
高校生以下 ¥1,000

#### 【当日】

一般 ¥3,500  
大学生 ¥2,500  
高校生以下 ¥1,500

(就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

### チケット取り扱い

東京オペラシティチケットセンター  
Tel:03-5353-9999  
アンサンブル・ノマド ウェブサイト  
<http://www.ensemble-nomad.com/>

### お問い合わせ

キーノート  
Tel:0422-44-1165  
[keynote\\_music@fol.hi-ho.ne.jp](mailto:keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp)

※発熱や咳など、体調不良の症状がある方や、マスクを着用されていない方はご入場いただけません。詳細は下記団体WEBサイトをご覧ください。

# アンサンブル・ノマド 第70回定期演奏会



## ともに生きるVol.2

### ～未来につなぐ～

コンサート前半では個性的な三曲の世界初演を行える好運にめぐまれた。

どの曲も意欲にあふれ、作曲者の経験と現在の感興がほとばしる、私たちの知らない世界を聴かせてくれるものである。この三曲は荒木田隆子基金によって生まれたものであるが、きっと、コロナ禍のもとで右往左往する私たちを叱咤激励するための贈り物にちがいない。後半は、将来ノマドのメンバーになるかも知れないキッズたちとの共演をお楽しみください。

佐藤紀雄

## Ensemble NOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年に行った定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は大きな反響をよび、サントリー芸術財団「第2回佐治敬三賞」を、2015年に行った定期演奏会「再生へVol.3:祈り～エストニアから震災復興を祈るコンサート」により「ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2003年ベネズエラで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」、2005年11月パリで行われた「フェスティバル・アテンポ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また2008年10月にはソウルでの「パン・ムジーク・フェスティバル」などに出演。2009年秋には、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムの公演を行ない、好評を博した。2011年には2度目の韓国公演を開催。2013年7月にはエストニアとオランダで公演を開催。2014年にはメキシコのセルバンティーノ音楽祭に日本を代表するアンサンブルの1つとして招聘された。2015年12月には再び中国四川公演を行ったほか、今後も中国、オランダやドイツ、フランスなどでの公演を予定している。

また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等で訪問コンサートやワークショップを行なっている。

CDは、近藤 譲「梔子」(ALCD-47)、「空の眺め」(ALCD-57)、「オリエント・オリエンテーション」(ALCD-67)、「表面・奥行き・色彩」(ALCD-93)、石田秀実「神聖な杜の湿気を運ぶもの」(ALCD-60)、池辺晋一郎「炎の資格」(CMCD-28121)、福士則夫「花降る森」(CMCD-28128)が発売されている。海外ではエベルト・バスケスの「Bestiario (動物寓話集)」が2011年に、「Pruebas de vida (生命の証)」が2015年にリリースされ、2014年にはオリジナル・アルバム「めぐるーMeguru」をリリース。2015年夏から秋にリリースされた「現代中国の作曲家たち」シリーズは、レコード芸術誌の特選盤や朝日新聞の「for your collection」推薦盤に選ばれている。

公式ウェブサイト: [www.ensemble-nomad.com/](http://www.ensemble-nomad.com/)

## Ensemble NOMAD



佐藤紀雄 (cond/gt)



木ノ脇道元 (fl)



菊地秀夫 (cl)



野口千代光 (vn)



花田和加子 (vn)



甲斐史子 (va)



佐藤洋嗣 (cb)



稲垣 聡 (pf)



宮本典子 (perc)



NOMAD KIDS

## Guests



細井 唯 (vc)



安江佐和子 (perc)



東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティB1F  
Tel: 03-5353-0788  
京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分

Photos (表面)

Keiko B Goto (岸野未利加) Kurt Remling (渡辺裕紀子) Michiharu Okubo (権代敦彦)